

## 令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学 I				
教科	数学科	単位数	3単位	学年・コース	高校1年 特別選抜
使用教科書	改訂版 新編 数学I (数研出版)				
副教材等	改訂版 3TRIAL 数学I+A (数研出版)				

### 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を実践の中から学び・検証することで数学的思考の定着を図り、  
 数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する。

### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	第1章 数と式 第1節 式の計算 1. 多項式の加法と減法 2. 多項式の乗法 3. 因数分解 第2節 実数 4. 実数 5. 根号を含む計算	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第1学期中間考査	10月	第4章 図形と計量 1. 三角比 2. 三角比の相互関係 3. 三角比の拡張 第2節 三角形への応用 4. 正弦定理 5. 余弦定理 6. 正弦定理と余弦定理の応用 7. 三角形の面積 8. 空間図形への応用	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第2学期中間考査
6月	第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 1. 関数とグラフ 2. 2次関数のグラフ	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第1学期期末考査	11月		授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第2学期期末考査
7月			12月		
8月			1月		
9月	第2節 2次関数の値の変化 3. 2次関数の最大・最小 4. 2次関数の決定 5. 2次方程式 6. 2次関数のグラフとX軸の位置関係 7. 2次不等式		2月	第5章 データの分析 1. データの整理 2. データの代表値 3. データの散らばりと四分位数 4. 分散と標準偏差 5. 2つの変量の間の関係 6. 仮説検定	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 学年末考査

### 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います  
 ① 知識・技能                      ② 思考・判断・表現                      ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

① 知識・技能	[ 定期試験	]
② 思考・判断・表現	[ 定期試験	]
③ 主体的に学習に取り組む態度	[ 小テスト、提出物、授業に取り組む姿勢	]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します



## 令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学A				
教科	数学科	単位数	2単位	学年・コース	高校1年 特別選抜
使用教科書	改訂版 新編 数学A (数研出版)				
副教材等	改訂版 3TRIAL 数学I+A (数研出版)				

### 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 1. 集合の要素の個数 2. 場合の数 3. 順列 4. 組合せ	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第1学期期末考査	10月	第2節 確率	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第2学期期末考査
5月			11月	5. 事象と確率 6. 確率の基本性質 7. 独立な試行と確率 8. 条件付き確率 9. 期待値	
6月			12月	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心 3. チェバの定理・メネラウスの定理 4. 円に内接する四角形 5. 円と直線	
7月			1月	6. 2つの円 7. 作図 第2節 空間図形 8. 直線と平面 9. 空間図形と多面体	
8月			2月	第3章 数学と人間の活動 第1節 整数の性質 1. 約数と倍数 2. 素数と素因数分解 3. 最大公約数と最小公倍数 4. 整数の割り算	
9月			3月	5. ユークリッドの互除法 6. 1次不定方程式 7. n進法	

### 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能                      ② 思考・判断・表現                      ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- |                 |                      |   |
|-----------------|----------------------|---|
| ① 知識・技能         | [ 定期試験               | ] |
| ② 思考・判断・表現      | [ 定期試験               | ] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [ 小テスト、提出物、授業に取り組む姿勢 | ] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します

## 令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	数学A				
教科	数学科	単位数	2単位	学年・コース	高校1年 進学
使用教科書	改訂版 新編 数学A (数研出版)				
副教材等	改訂版 3TRIAL 数学I+A (数研出版)				

### 1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

数学的な見方・考え方を働かせ、数学活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

### 2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 1. 集合の要素の個数 2. 場合の数	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第1学期期末考査	10月	8. 条件付き確率  9. 期待値	授業に取り組む姿勢 小テスト 提出物 第2学期期末考査
5月	3. 順列  4. 組合せ		11月	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 1. 三角形の辺の比 2. 三角形の外心・内心・重心  3. チェバの定理・メネラウスの定理	
6月	第2節 確率 5. 事象と確率  6. 確率の基本性質		12月		
7月			1月	4. 円に内接する四角形 5. 円と直線  6. 2つの円	
8月			2月	7. 作図 第2節 空間図形 8. 直線と平面	
9月	7. 独立な試行と確率		3月	9. 空間図形と多面体	

### 3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能                      ② 思考・判断・表現                      ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- |                 |                      |   |
|-----------------|----------------------|---|
| ① 知識・技能         | [ 定期試験               | ] |
| ② 思考・判断・表現      | [ 定期試験               | ] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [ 小テスト、提出物、授業に取り組む姿勢 | ] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します